

# 気仙沼観光マーケティングレポート(平成 30 年 5 月版)

## ◆今月のピックアップ

- ・その他(ビジネス客等)の落ち込みにより、宿泊人数の移動年計が大きく落ち込んだ。それに加え、これまで上昇を続けていた物販施設、観光施設の入込み数移動年計も、今月は減少に転じている。
- ・GWは昨年に比べ天候が思わしくなかったこと、連休の日数が1日少なかったことが影響し、観光客の入込みが減った。

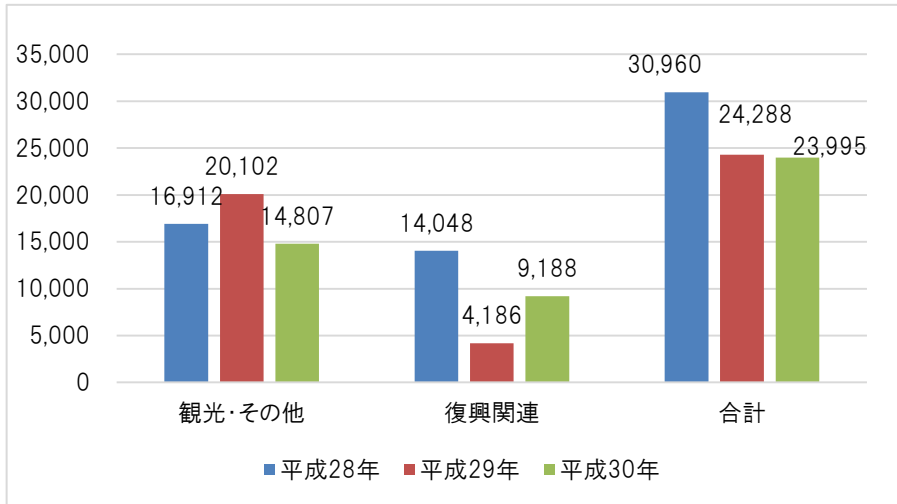
## 1. 宿泊

### (1) 宿泊人数

#### ① 同月前年比

(単位:人)

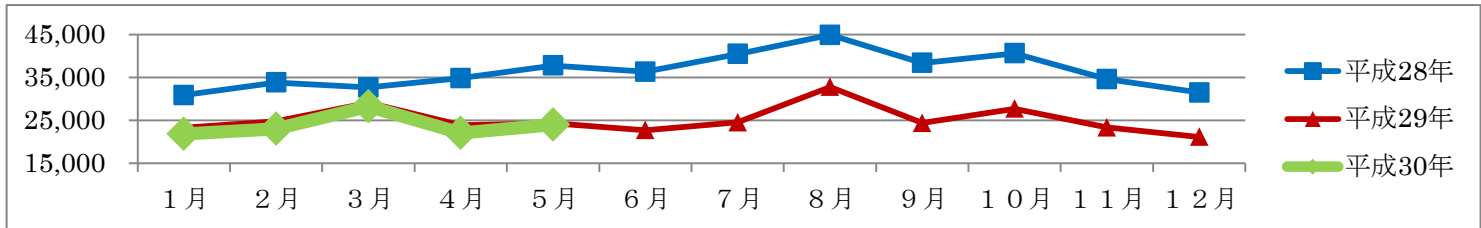
(単位:人)



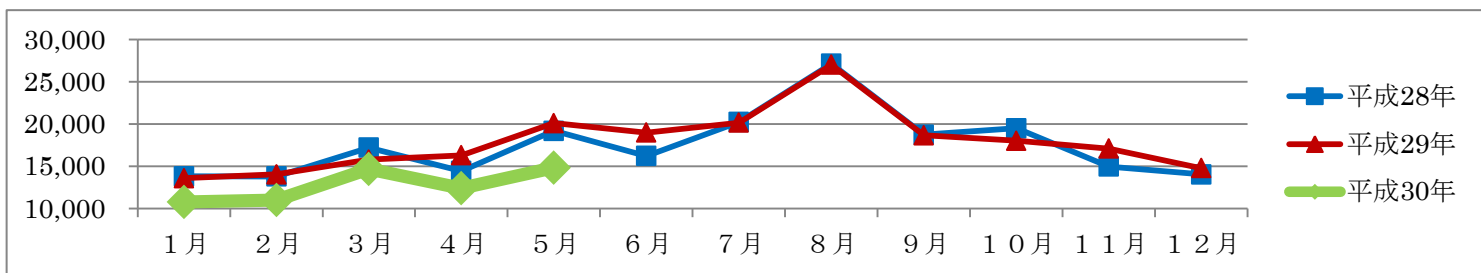
宿泊者数	平成 28 年 (5 月)	平成 29 年 (5 月)	平成 30 年 (5 月)
観光・その他	16,912	20,102	14,807
(観光)	14,108	10,350	9,998
(その他)	2,804	9,752	4,809
復興関連	14,048	4,186	9,188
合計	30,960	24,288	23,995

※平成 29 年より「その他(主に復興事業以外のビジネス客)」の項目を増やし調査しています。

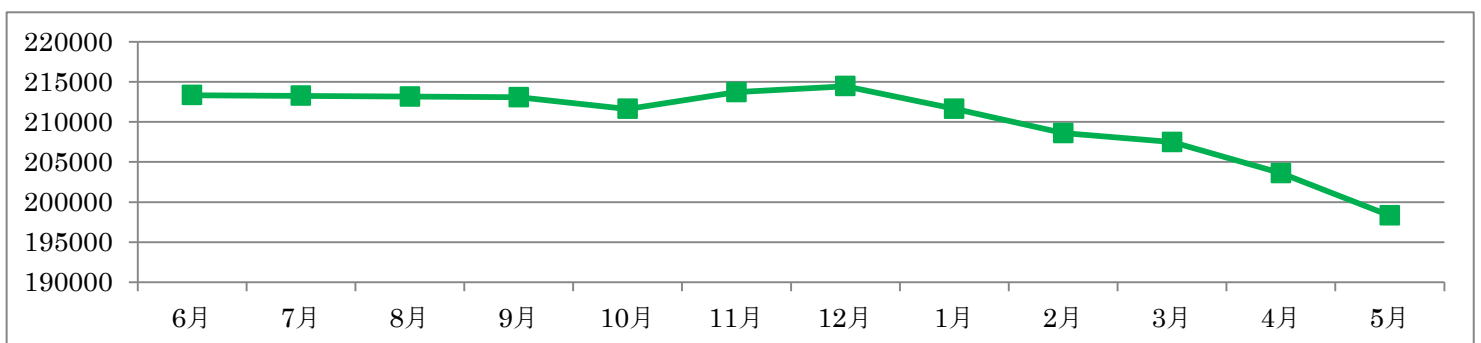
#### ② 年間推移(合計)



#### ③ 年間推移(観光+その他)

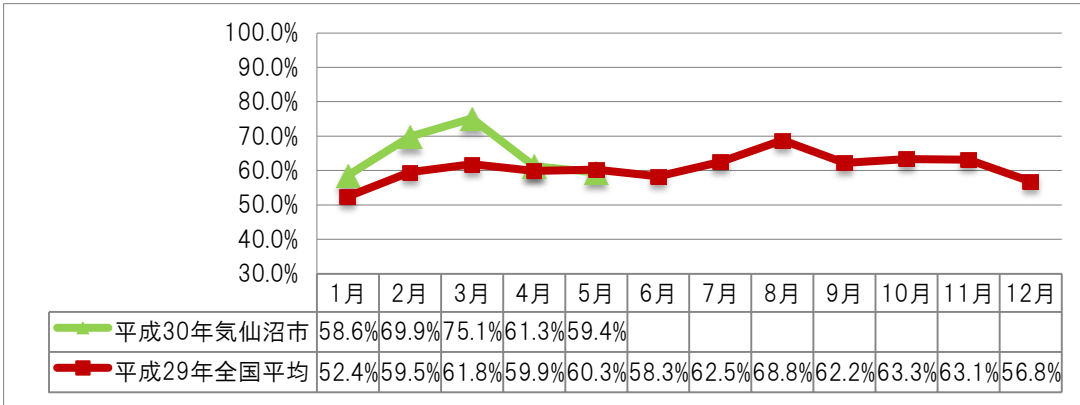


#### ④ 移動年計(観光+その他)



(2)客室稼働率

《参考データ》



宿泊施設タイプ別 (全国平均)	平成 29 年 (5 月)
旅館	38.7%
リゾートホテル	56.1%
ビジネスホテル	74.1%
シティホテル	78.4%
簡易宿所	27.9%

※平成 29 年全国平均は、観光庁宿泊旅行統計調査(平成 29 年・年間値(速報版))より

・その他(ビジネス客等)の落ち込みが激しく前年同月比 49.3%となった。これは平成 30 年で最も悪い数字であり(1月 52.0%, 2月 58.2%, 3月 80.1%, 4月 60.6%),これが移動年計を大きく下げる結果となっている。一方で観光は同 96.5%であり,減少しているものの,その理由については「昨年に比べ連休が 1 日減ったことが影響している」など日程が影響しているとの声が複数寄せられた。

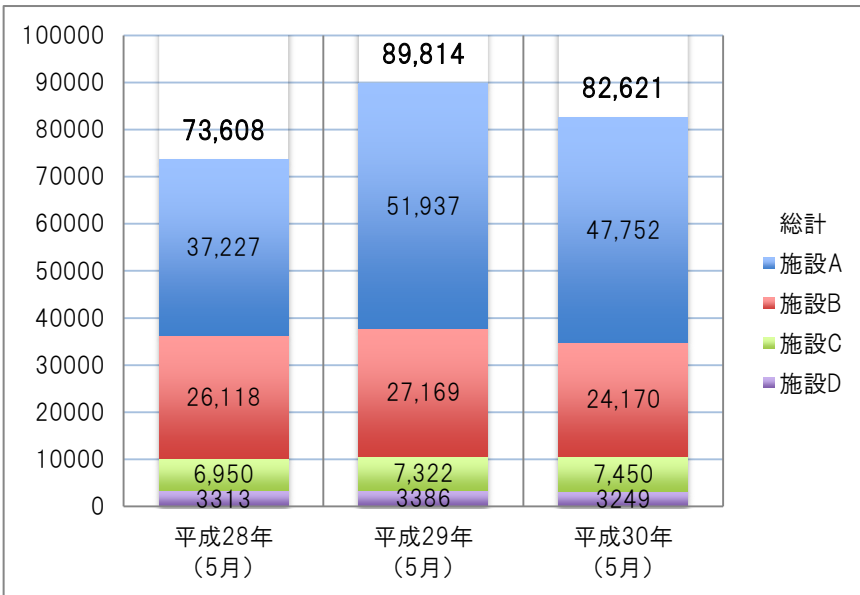
・宿泊施設からはほかに「GWでビジネス客が少ない」「復興工事が休工となるため利用が落ち込んだ」「GW中はスポーツ関係の宿泊が多かった」「他の月より観光は多かったが予約は直前が多い」などの声が寄せられている。

2. 物販施設(レジ通過人数)

(1)同月前年比

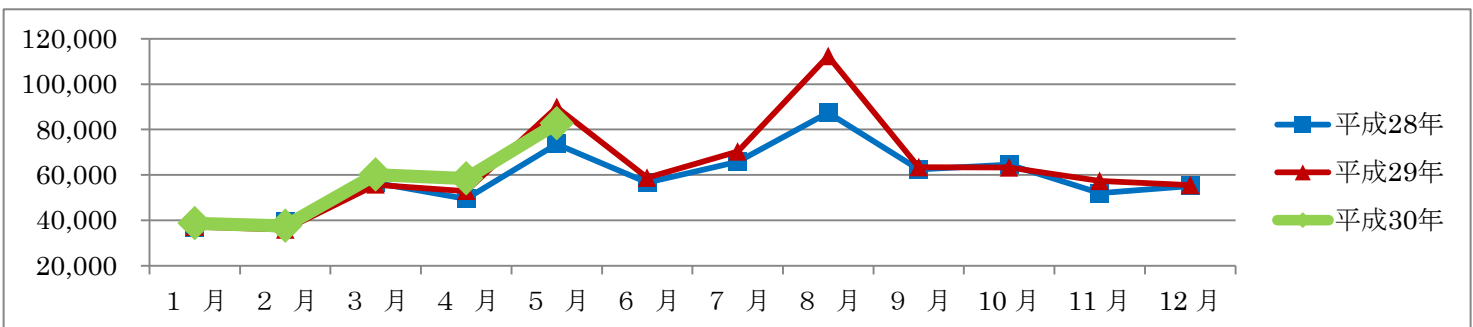
(単位:人)

(単位:人)

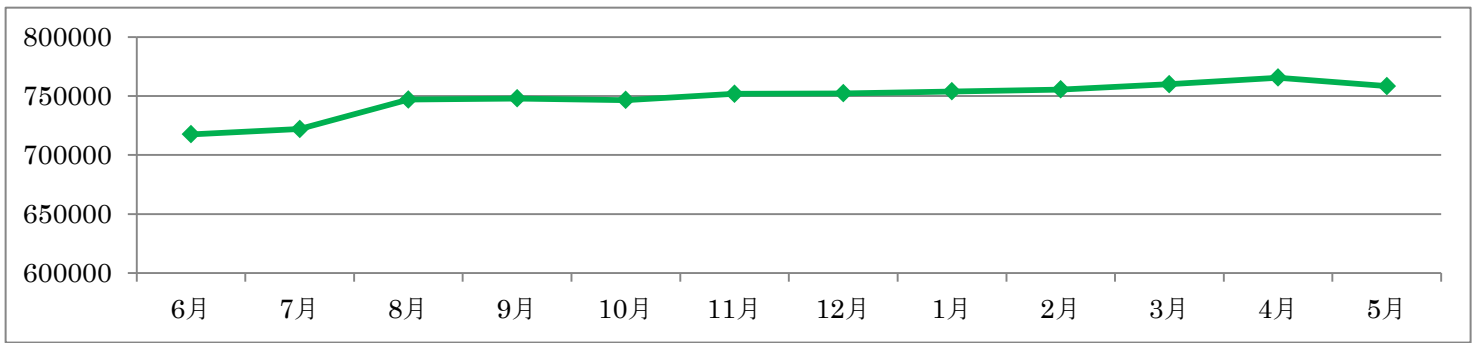


物販施設	平成 28 年 (5 月)	平成 29 年 (5 月)	平成 30 年 (5 月)
施設 A	37,227	51,937	47,752
施設 B	26,118	27,169	24,170
施設 C	6,950	7,322	7,450
施設 D	3,313	3,386	3,249
総計	73,608	89,814	82,621

(2)年間推移



(3) 移動年計



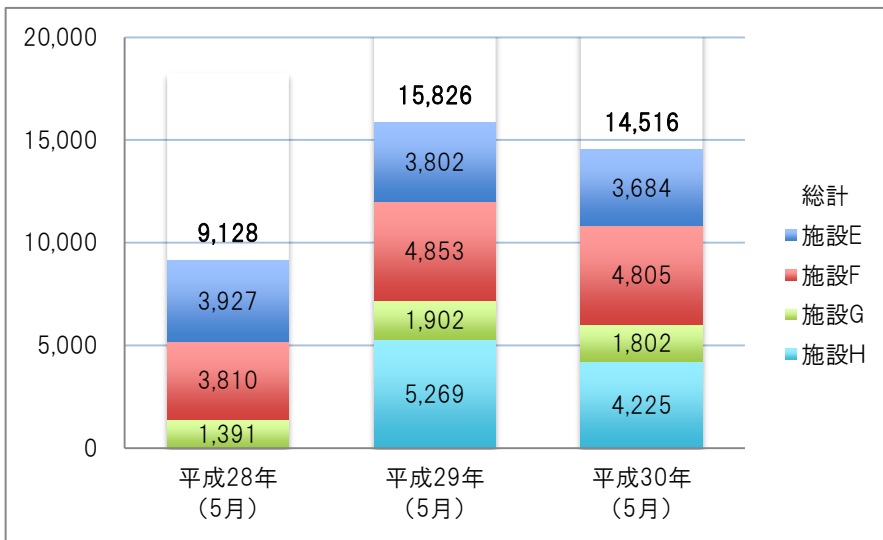
・前年同月比 91.9%となった。これは GW 後半の連休が前年に比べ 1 日短かったこと、天候が思わしくなかったことが理由として挙げられる。また施設 A は昨年観光施設 H のオープンもあり、その効果もあったのではと推測される。  
 ・移動年計はこれまで右肩上がりが続いていたが、5月は微減に転じている。

3. 観光施設(利用人数)

(1) 同月前年比

(単位:人)

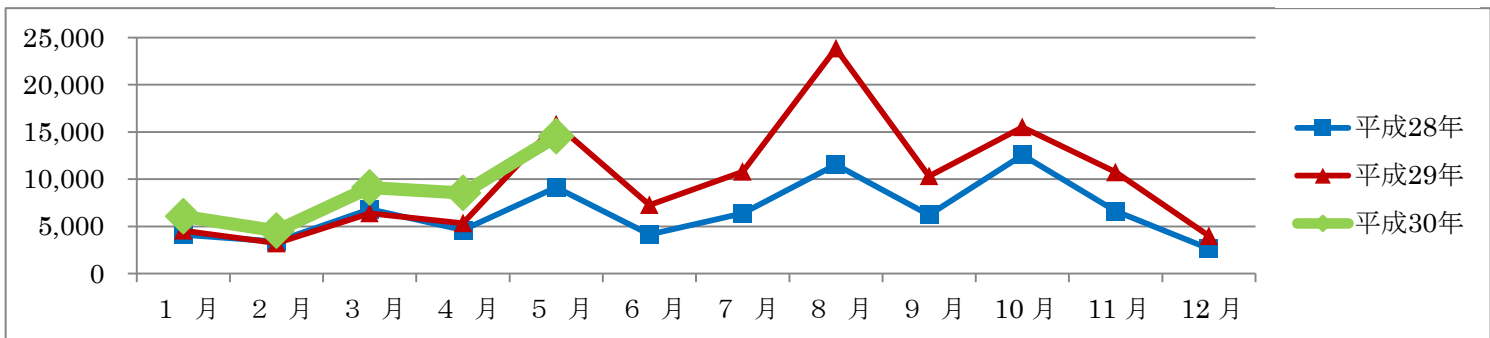
(単位:人)



観光施設	平成 28 年 (5 月)	平成 29 年 (5 月)	平成 30 年 (5 月)
施設 E	3,927	3,802	3,684
施設 F	3,810	4,853	4,805
施設 G	1,391	1,902	1,802
施設 H		5,269	4,225
総計	9,128	15,826	14,516

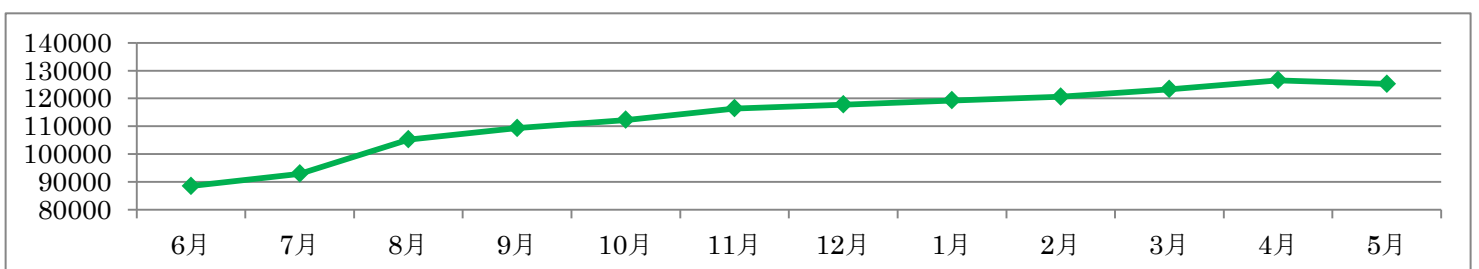
(2) 年間推移

(単位:人)



(3) 移動年計

※平成 29 年 5 月より施設 H を追加し、調査しています。



・前年同月比 91.7%となった。これも物販施設同様 GW 後半の連休が1日短かったこと、天候が思わしくなかったことが理由として挙げられる。また昨年オープンした施設Hは前年同月比 80.8%に止まった。  
 ・移動年計はこれまで右肩上がりが続いていたが、5月は微減に転じている。

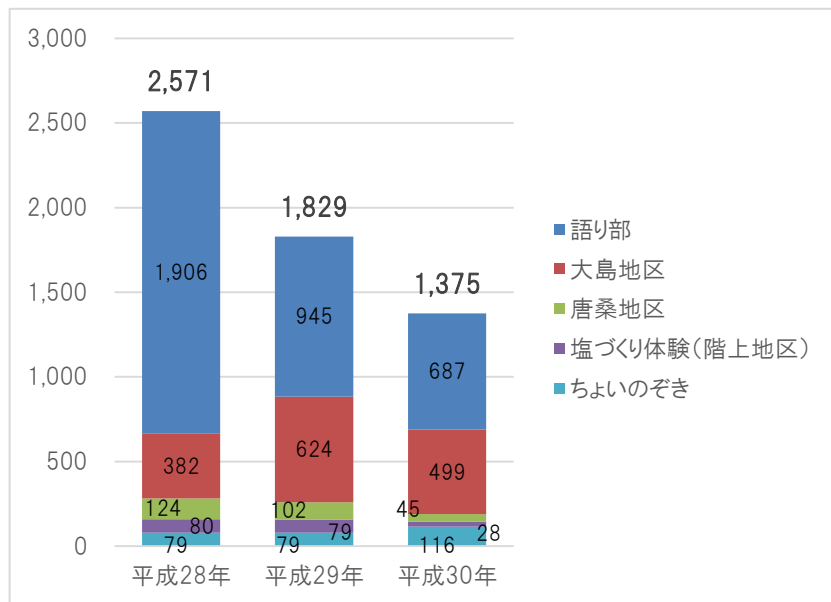
#### 4. アクティビティ体験

##### (1) 体験人数

##### ① 同月前年比

(単位:人)

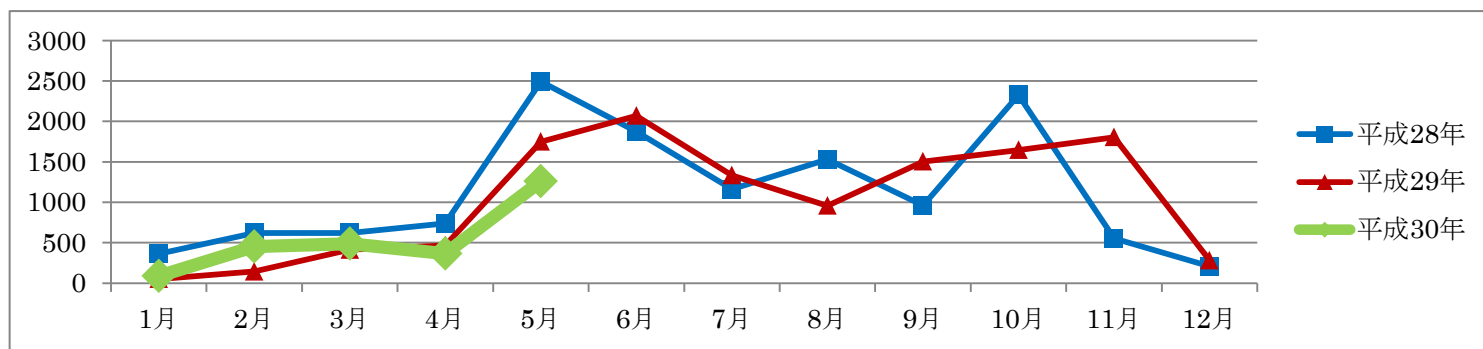
(単位:人)



アクティビティ	平成28年 (5月)	平成29年 (5月)	平成30年 (5月)
語り部	1,906	945	687
大島地区	382	624	499
唐桑地区	124	102	45
塩づくり体験 (階上地区)	80	79	28
ちよいのぞき	79	79	116
総計	2,571	1,829	1,375

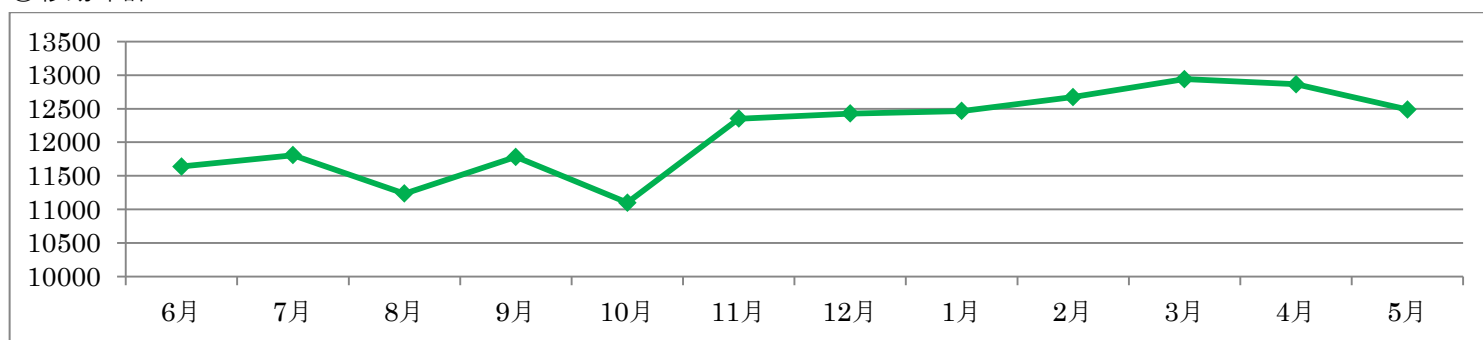
##### ② 年間推移

(単位:人)



##### ③ 移動年計

(単位:人)

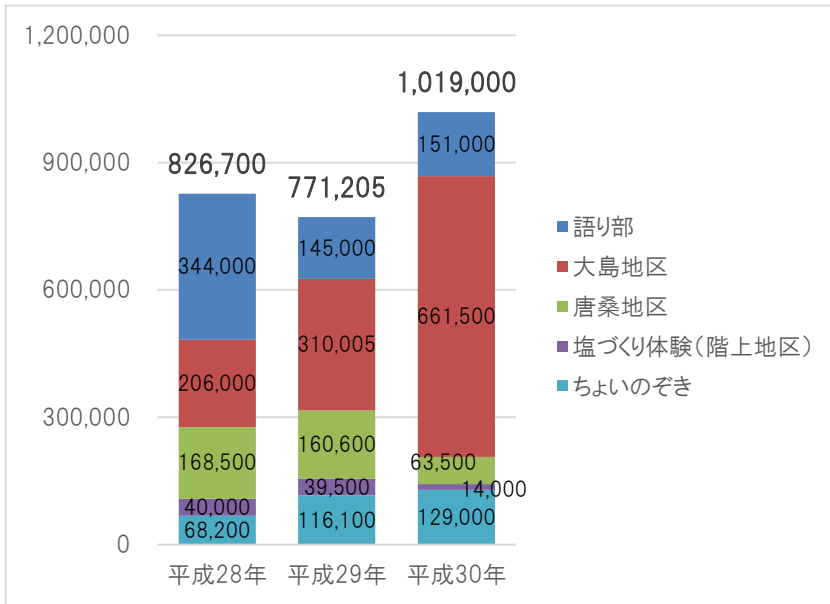


(2)体験金額

①同月前年比

(単位:円)

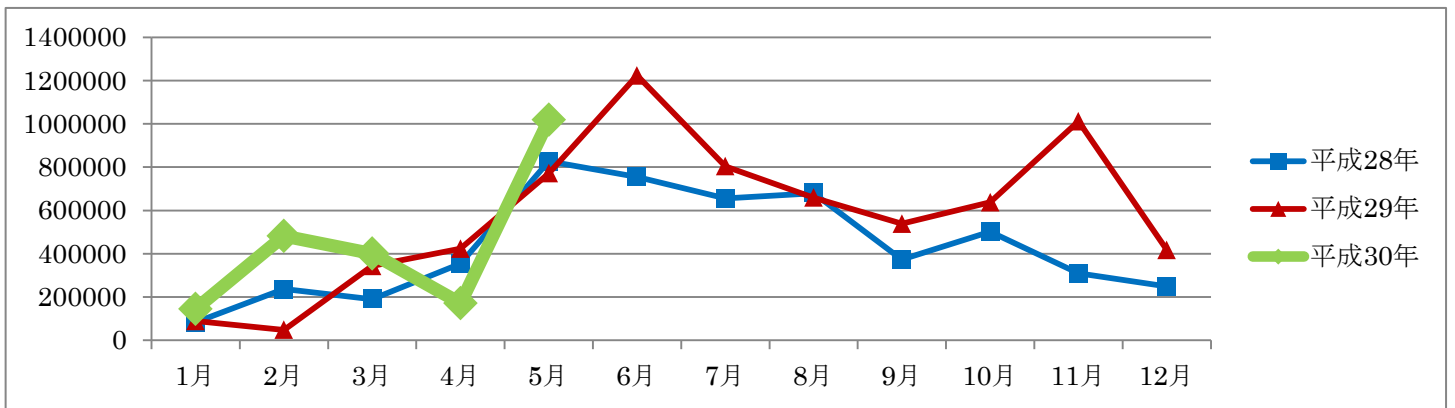
(単位:円)



アクティビティ	平成 28 年 (5 月)	平成 29 年 (5 月)	平成 30 年 (5 月)
語り部	344,000	145,000	151,000
大島地区	206,000	310,005	661,500
唐桑地区	168,500	160,600	63,500
塩づくり体験 (階上地区)	40,000	39,500	14,000
ちよいのぞき	68,200	116,100	129,000
総計	826,700	771,205	1,019,000

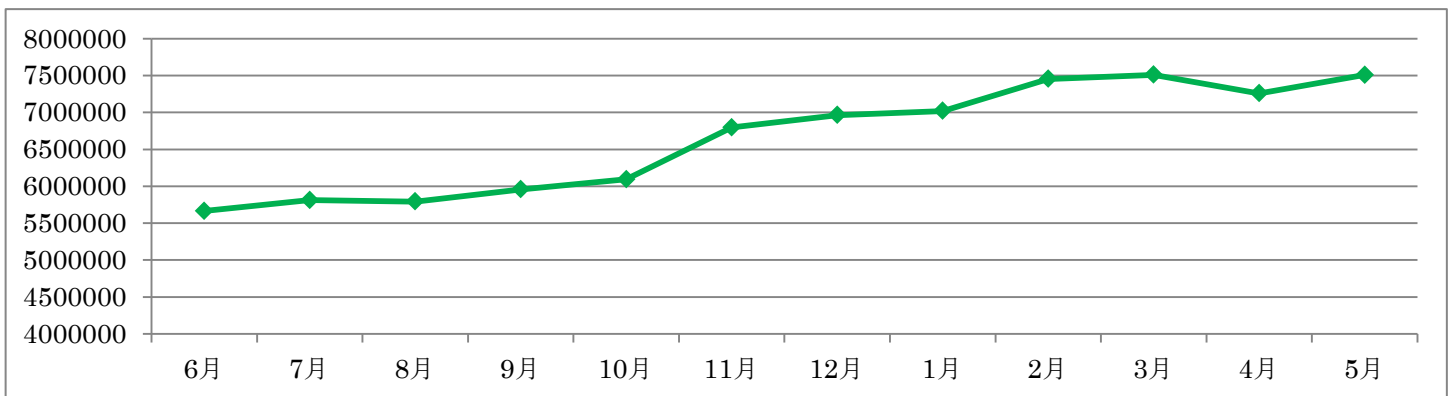
②年間推移

(単位:円)



③移動年計

(単位:円)



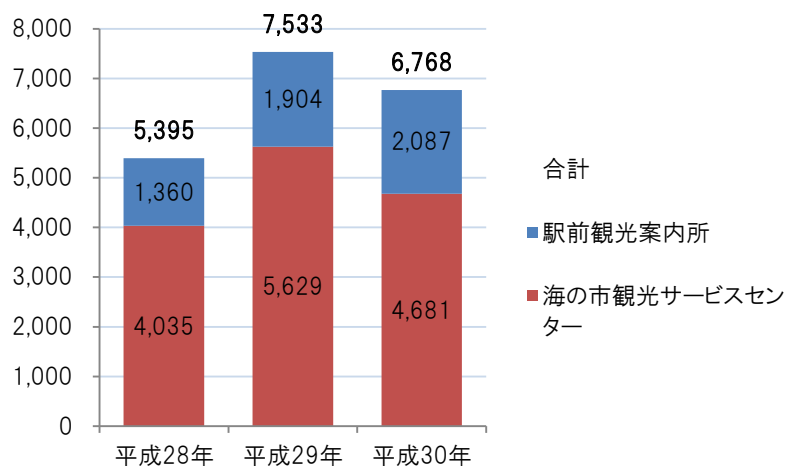
- ・前年同月比で体験人数は 75.2%と減少したが、金額では 132.1%と増加となった。
- ・大島地区の体験金額が同 213.4%と倍増した。これは料金の見直しや体験単価の高いシーカヤックの利用が多かったことが考えられる。

## 5. 観光案内所

(1) 利用人数(同月前年比)

(単位:人)

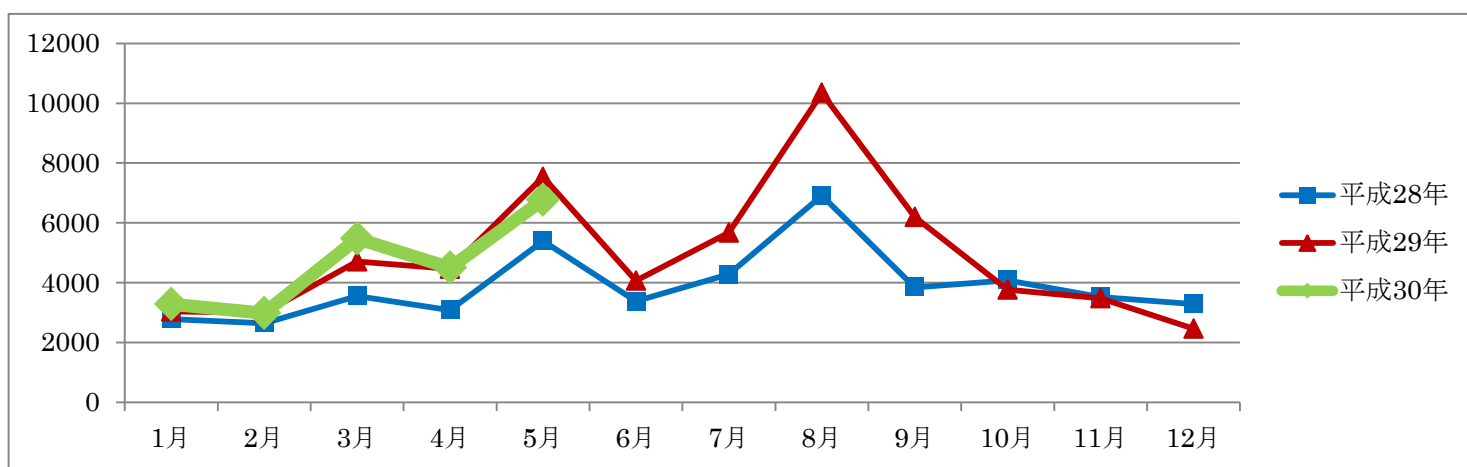
(単位:人)



観光案内所	平成28年 (5月)	平成29年 (5月)	平成30年 (5月)
駅前観光案内所	1,360	1,904	2,087
海の市観光サービスセンター	4,035	5,629	4,681
総計	5,395	7,533	6,768

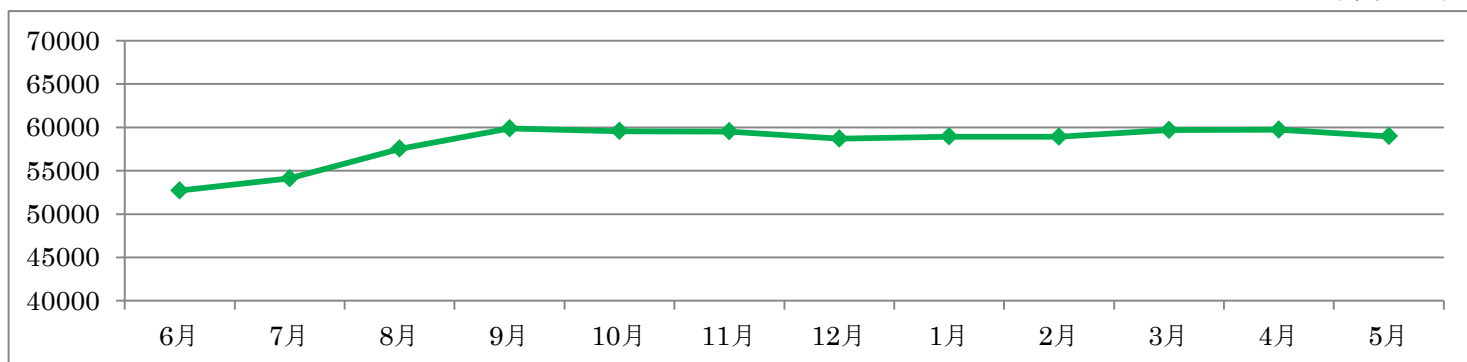
(単位:人)

(2) 同年間推移



(3) 移動年計

(単位:人)



・駅前案内所は前年同月比 109.6%と微増したが、海の市観光サービスセンターが 83.2%と減少、合計でも 89.8%と減少した。

・昨年に比べGWが1日短く、海の市観光サービスセンターは1~7日の来訪客が約1,000人減少している。